

研究課題名	当院における小児ケトン体の臨床的検討
実施責任者	所属・職名： 小児科 部長
	氏名： 星野 伸
研究の概要	ケトン体は脂肪合成や脂肪分解の過程で発生する中間代謝産物であるが、グルコース、グリコーゲンの低下により、生体を維持するための代替エネルギーとして利用され、感染、痙攣、飢餓等で変動が見られる。病態の評価におけるケトン体の臨床的意義の評価を目的とする。
対象となる個人情報	採血時年齢、性別、基礎疾患、臨床症状、検査データ（ケトン体、グルコース、BUN、Cre、pH、pCO ₂ 、HCO ₃ ）
実施の期間	西暦 2019 年 4 月 1 日より
	西暦 2025 年 3 月 31 日まで
研究対象	临床上、血液検査を必要とした小児。性別は問わない、対象年齢は 0 歳～15 歳。